



メンテナンスプログラム アーム蛇腹交換パッケージ

アームカバーの役割

ワイヤ放電加工機の加工槽内には、使用済みワイヤを回収するアームがあります。アーム全体が蛇腹状のゴム製カバーでおおわれ、加工液が加工槽から漏れない構造になっています。

破損の原因

スラッジが堆積して擦れたり、ワークが落下した衝撃で、アームカバーは破損してしまいます。

ゴム製であるため、経年劣化も原因となりますが、このようなアクシデントがアームカバー破損の主な要因です。アームカバーの状態を確認し、破れそうになっているところがあれば、早めに交換することが大切です。

▼ 経年劣化により、破れてしまったアームカバー



アームカバーが破損すると ...

アームカバーが破損すると、加工液が機内外に漏れ出てしまい、加工液を加工槽に溜めておくことができなくなってしまう。その結果、加工がストップしてしまうだけでなく、工場内を水浸しにしてしまう恐れもあります。

破れの無いアームカバーで、 安定した生産を

日常的な状態確認と、破損を確認した際の早めの交換を行うことで、被害を最小限に抑えることができます。

アームカバーの状態確認を含む点検をプロにお任せしたい場合は、マキノマシンケアパッケージ パーソナライズ点検をご検討ください。

▼ 正しい状態のアームカバー



価格

機種ごとの詳しい価格は
こちらから



対象機

U32/i/j/K, U53/i/j(Tj)/K, W32FB, W53FB
UP32j, UP53j, UPV-3/5, EU64, U3(H.E.A.T.)
U6(H.E.A.T.), SP43/64, DUO43/64

株式会社 牧野技術サービス

<https://www.makino-mts.co.jp/>

マキノ アーム蛇腹



お問い合わせフォーム

<https://www.makino-mts.co.jp/contact/other-product-contact>